

ニュー デリシア  
ビルトインコンロ「NEW DELICIA」グッドデザイン賞を受賞  
上質で美しい外観と快適な操作性で高評価

熱と暮らしを支える総合熱エネルギー機器メーカーのリンナイ株式会社（本社：愛知県名古屋市、社長：内藤 弘康）は、発売から6年で販売台数30万台を突破した「DELICIA」シリーズより、さらに先進の機能を搭載したビルトインコンロ、「New DELICIA」で「2013年度グッドデザイン賞」（主催：公益財団法人日本デザイン振興会）を受賞いたしました。



洗練された佇まいと上質な使い心地を融合させたガスビルトインコンロのフラグシップモデル。シンプルな造形、金属の素材感を生かし高級感と洗練された重厚感を引き出しました。

今回、受賞した「New DELICIA」は、室内環境と調和する高級感を兼ね備えつつ、調理機能を向上させることを基本コンセプトとしてデザインしました。大型化した天面の表示画面により操作中の情報や調理方法を豊富なアニメーションで解りやすくサポートし、シンプルで上質な外観を保ちながら、より快適に楽しく調理ができる点などにおいて高い評価をいただきました。

「グッドデザイン賞」評価コメント

ビルトインコンロはキッチンのオープン化とともにデザイン性が求められてきている。本品はシンプルで上質な外観を実現している。使い勝手においては、認知心理に基づいた操作表示部と聞き取りやすい音声を搭載している。従来より大型化した天面の表示画面により操作中の情報や調理方法を豊富なアニメーションで解りやすくサポートし、より快適に楽しく調理ができる。QRコードでメニューの火加減がよみとれる点も今後の展開が期待できる。

※受賞についての詳細は [こちら](#) を、New DELICIA 商品ページは [こちら](#) をご参照下さい。

今後もリンナイでは、リンナイ精神である「熱と暮らし」「品質」「現地社会への貢献」を継承し、環境・省エネに取り組む総合熱エネルギー機器メーカーとして、賞の継続を目指して参ります。

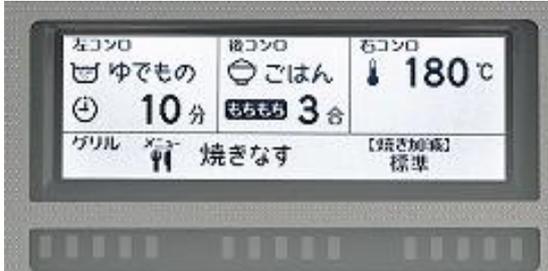
《本件へのお問い合わせ先》

リンナイ株式会社 広報室

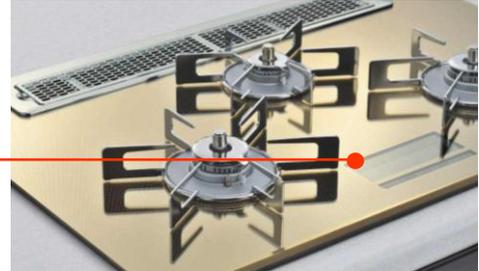
電話 052-361-8211 （代表）

## 「NEW DELICIA」商品概要

**新機能:**「NEW DELICIA」は、天板液晶に見やすい**大型ドットマトリックス液晶**を採用、**音声ガイド**を3Vタイプにも追加するなど、より快適な使い心地を追求しました。また、左右のコンロに**トロ火から強火までワイドな火力幅をもつWワイド火力バーナー**を新搭載して調理性を高めたほか、グリルには**業界初<sup>※1</sup>となる連続オートグリル**を搭載し、自動調理の2回連続使用を可能にしました。



見やすい大型ドットマトリックス液晶



新色「クリアホワイトゴールド」登場

**リンナイ独自機能を継続搭載:** お客様の声にお応えして好評の**ヒートオフ構造<sup>※1</sup>**や**スモークオフ機能**を継続採用し、機能性・操作性・清掃性・デザイン性をさらに向上させました。

◇ オートグリルやグルメメニューが2回連続で使用できる**連続オートグリル**を業界で初めて<sup>※1</sup>採用。グリルの活用法がさらに広がります。

※1 リンナイ(株)調べ 2013年7月現在

◇ **ヒートオフ構造<sup>※2</sup>**はトッププレートの熱を分散・放熱し、表面温度の上昇を抑えます。従来品と比較してバーナー周りの温度が約66℃<sup>※3</sup>ダウン。煮こぼれなどによる焦げつきを防ぎ、天板のお手入れを簡単にします。

※2 ヒートオフ構造:トッププレートの裏面にアルミパネルを装着しバーナー周りの熱を分散・放熱。表面温度の上昇を抑えます。

※3 過熱試験による<リンナイ(株)調べ>

◇ **スモークオフ機能**はグリル庫内の後方に搭載した専用バーナーで、焼き魚などの調理時に発生した煙やニオイを焼き切ります。排気口から出る煙は従来の81%<sup>※4</sup>カット、ニオイは99%<sup>※5</sup>以上の大幅カットを実現しました。

※4 当社従来機種との比較/さんま4尾を13分間両面強火で焼いたときに排出される煙を測定。<リンナイ(株)調べ>

※5 当社従来機種(スモークオフグリル未搭載)との比較/あじの開き2枚を7分間両面強火で焼いたときに排出される臭気を定量:新機種(スモークオフグリル搭載)20,000(m<sup>3</sup>)以下、従来機種8,700,000(m<sup>3</sup>)

「臭気総発生量とは、捕集したグリル排気を人間の嗅覚で感知できなくなるまでに必要な空気量を指します。」

<東邦ガス(株)、大同大学共同研究結果>

※ 嗅覚には個人差があります。

※ 多少の煙やニオイは発生します

